

新春

人類史を1日戻ると
えれば
戦争が始まるのは
23時58分58秒から
それ以前は戦争など
なかつた。
全人類が本気でやり
さすれば
戦争は止む。
おの たけじ
アサヒ新聞19
89年10月30日
研究会(4)記者
講演
—今年の誕生
カードより—

トッカリシヨ(空欄)

北教

発行所
北海道教職員組合
札幌市中央区南3条西12丁目
電話(561)8289
発行人/信岡 聡
編集人/中屋 智道
定価5円
(組合員の購読料は
組合費の中に含む)
印刷=刷印刷 刷工
電話(561)3597

北退教版

No.160
札幌市中央区南3条西12丁目
教育会館
北海道退職教職員
連絡協議会
電話(011)561-8532番
fax(011)532-0239番



長寿を喜びあえる
社会を

新しい年、二〇一七年
を迎えました。
北退教はあきらめる事
なく怒りを持続し、真に
長寿を喜び合える社会の
実現、平和と民主主義
立憲主義を守り、民主教
育擁護の運動を決意を新
たに全力を挙げて闘いま
します。



二〇一七年の年頭に
たり、執行部を代表して
ご挨拶申し上げます。

北退教の支援に感謝
昨年、の参院選での日政
連「なたにや正義」三選
北教組結成七〇周年記念
行事へのご支援など、北
教組に対する先輩の皆様

今年も
よろしく
お願いします。



安倍政権打倒の年に

北海道退職教職員連絡協議会 会長 清水 史朗

戦争の道、暴走を
とめよう!

安倍政権は「平和憲法
を壊し、戦争する国・軍
事大国化」への道を暴走
し続けています。「特定
秘密保護法」制定、軍事
予算拡大、「武器輸出三
原則」見直し、閣議決定
で「憲法解釈」を変え集
団的自衛権行使を合憲と
し、「戦争法」を強行可

決し海外での戦争を可能
とした憲法の実態的改憲
と明文改憲に突き進んで
います。

高齢者負担増をは
ねのけよう!

さらに私たちの年金、
医療、介護など社会保障
の給付抑制・削減、自己
負担増の動きを強め格差
と貧困を一層増大させて
います。

平和と民主主義、民主教育を守る決意を新たに

北海道教職員組合中央執行委員長 信岡 聡

の連帯に心より感謝申し
上げます。

断じて暴走を許さ
ない!!

衆参の3分の2の議席
を背景に安倍政権は、P
KO派遣への「駆けつけ
警護」任務付与、年金カ
ット法、カジノ法を相次

いで強行し、憲法・9条
改悪に突き進んでおり、
国民の命と生活を蔑ろに
した暴走は断じて許され
ません。安倍政権を打倒
し、平和と民主主義、民
主教育を守る決意を新た
に運動を強化してまいり
ます。

乗るべき衆議院選挙で
は日政連候補予定者、1
区「道下大樹」、4区「本
田平直」へのご支援をよ
ろしくお願ひします。皆
様のご健勝と益々の発展
を祈念し挨拶とします。

みんなで新会員をふやしましょう!

12月-5月 北退教新会員加入強化重点期間

お願ひします!!

全国統一署名

東日本大震災・沖縄
戦争をさせない

日退教連帯カンパ

衆議院議員 候補予定者

2016年12月24日現在

 いけだ まき 池田 真紀 5区(札幌厚別区・石狩)	 ほんだ ひらなお 本多 平直 4区(札幌手稲区・後志)	 あらい さとし 荒井 聡 3区(札幌白石・豊平・清田区)	 まつき けんこう 松木 謙公 2区(札幌北・東区)	 みちした だいき 道下 大樹 1区(札幌中央・南区)
 みずかみ みか 水上 美華 12区(オホーツク・宗谷)	 かみや ひろし 神谷 裕 10区(空知・留萌)	 やまおか たつまる 山岡 達丸 9区(胆振・日高)	 おおさか せいじ 逢坂 誠二 8区(渡島・檜山)	 ささき たかひろ 佐々木 隆博 6区(上川)

副会
長
清水 史朗
佐藤 重史
堀井 透
西屋 信
堀井 聡
山根 正
北野 久
小島 義
金子 枝
岩田 照
田子 総
照一 郎
義寛 久



争法案に反対し特に戦時
中軍国主義教育の一翼を
担った強い反省から「安
倍法案・シニアの怒り」
函館会」を設置。安倍首
相に70名の会員が「私の
一言」を書く抗議ハガキ
にとりくみました。北退
教もこのとりくみを各退
教や日退教に要請しまし

「安倍法案・シニアの怒り」函館会」のとりくみ

第22回日退教組織活動交流会

中軍国主義教育の一翼を担った強い反省から「安倍法案・シニアの怒り」函館会」を設置。安倍首相に70名の会員が「私の一言」を書く抗議ハガキにとりくみました。北退教もこのとりくみを各退教や日退教に要請しまし

このままいけば貴殿は人殺しの首領として永遠に汚名を残します。撤回を！教子子が自衛隊に入っています。人を殺し殺される危険があると思うと他人ごとではありません。憲法違反の憲行です。ご退陣を！武器で

「社会科の授業で気がつけていることはなにか？」高校生から現場教職員への鋭い質問も！この集会には全道各地域から退教会員も含め三百名が参加。

北退教 戦争させない・屈しない闘い続く!!

いまこそ教子を戦場におくらない旗高く!!



11月19日集会は翌日に南スーダンへ言森からの自衛隊派遣を前に緊迫した中で開催。「4日前の

15日、突然の『かけつけ』閣議決定に怒りをこめて抗議する！銃口をむけて対話はできない。

南スーダン派遣反対!!オスブレイ墜落叫弾!!

息子は宝、安倍に殺されてなるものか!

戦争法強行から1年4カ月。強行日の19日は毎月全国各地で反対集会・デモを続行。北海道でも札幌はじめ各地の集会・デモに北退教が地域の先頭で「戦争法あく迄撤廃！」を叫んでいます。前号に続き昨年11・12月の行動を報告します。

「あきらめずに何回でも参加！」もつと若い人によひかけた。い人によひかけた。会員の声

「戦争させないため何回でもあきらめずに参加している。『日本会議』に操られる安倍政権を倒して何としても教子子を戦場に送らない。」(泉原英哉さん) 「今日は多数参加しました。」

中空退教 現職と「戦争を語る会」開く (12/19) 沖繩高江から戦争を問う(合動画)をテーマに現職19名、退職をあわせ33名が参加。

千歳の自衛隊員の息子が南スーダンに派遣されるのがわかった。行かないでと話したのが反対の運動がはじまった。平さんの訴えは胸にせまらした。あらためて安倍を辞めさせねばならない!!

怒りの油に火を付けた。パイロットは感謝されるべきだ! 12月19日の大通公園の行動は13日の沖繩のオスブレイ墜落の怒りが一気に渦巻きました。

米軍のいいなり 安倍政権 ともに「原因究明まで停止を申し入れた。」その直後「飛行再開は理解できる」と米軍のいいなりの安倍政権。五百名の参加者を前に、「オスブレイ配備そのものに反

退教から「オスブレイを許すな!」の幟、横断幕を掲げ50名が零下の大通公園に駆けつけあくまで闘う決意を確認しあいました。

イがとび放題。再び墜落の危機の中、辺野古理めた本格工事強行、反対がはじまっています。この暴挙に対決、翁長知事は「正義は我々にある。あらゆる手段で阻止する。県民の民意は揺るがない!!」

隊員が殺し殺されてはならない。もちろん、現地住民。全ての人々が殺されてはならない。そのためには南スーダン派遣反対!戦争法撤回!闘いをさらに進めましょう。

平和憲法を守り教育を創る全道集会開く 12/17札幌 教育・改憲の動き等について高校生、保護者、現場教職員のパネル討論や活動交流が活発に行われ地域のとりくみをさらに進めることを確認しました。

戦場へ送るな! 北退教から補強意見 第24回日退教総会開く10/29 北退教から補強意見 次世代につなぐ戦争反対の強化を!

退職(予定)者へ加入のよびかけを!

12-5月 新会員加入強化重点期間



加入をすすめるパンフレットより

親睦・学習会開催に努力

二〇一六年度女性部委員会開催(11月18日)

北退教副会長(女性部担当) 山根 正子

北退教女性部委員会は11月18日、22退教中15退教の参加を得て開催された。北教組女性部長から連帯のあいさつを受け、担当者の経過報告と活動の概要の説明の後、各退教女性部委員からそれぞれ活動について報告が

会員の皆様へ
再度のお願いです。
よびかけの一声を!

●退職(予定)の友人、知人に電話等で一声加入のよびかけをお願いします。さらに次のとりくみにご協力をお願いします。

●加入パンフ「人生これから」をくばり北退教の活動を話し加入のよびかけを!

●北教組支部・支会と話し合い、退職(予定)者の激励会、教済の退職説明会に参加し激励、加入のよびかけを!

●各退教の懇親会や諸会合、レク等で加入のよびかけを!

●現在、新加入者は40名。二〇一六年度4月から昨年同期とほぼ同数です。新会員150名をめざしこれから年度末、5月までの加入強化重点期間の積極的なとりくみを!

●日常的な現職とのつながりを!

●各退教では現職の教研集会、母女集会をはじめ日常のつながりを強めています。

●また、「現職の声」(先輩一問して下さい)の欄を新設した函館退教(いさりび通信)や「現職と語る会」を続ける小樽退教等、いま各退教でくびしい現場との絆を深めるとりくみがはじまっています。

●加入拡大のためにも講演会の共同開催等、現職とのつながりを深めるとりくみをさらにすすめます。

●各退教は説明会で挨拶の中で北退教加入をすすめて下さるようお願いいたします。

北教組が全面協力!

●なお、北教組は今年も2月に現職全員に「北退教特集」(北教)を発行します。

●各退教からの新会員加入状況報告日は次のとおりです。どうぞよろしく!

●北教組支部・支会と話し合い、退職(予定)者の激励会、教済の退職説明会に参加し激励、加入のよびかけを!

●各退教の懇親会や諸会合、レク等で加入のよびかけを!

●現在、新加入者は40名。二〇一六年度4月から昨年同期とほぼ同数です。新会員150名をめざしこれから年度末、5月までの加入強化重点期間の積極的なとりくみを!

●日常的な現職とのつながりを!

●各退教では現職の教研集会、母女集会をはじめ日常のつながりを強めています。

●また、「現職の声」(先輩一問して下さい)の欄を新設した函館退教(いさりび通信)や「現職と語る会」を続ける小樽退教等、いま各退教でくびしい現場との絆を深めるとりくみがはじまっています。

●加入拡大のためにも講演会の共同開催等、現職とのつながりを深めるとりくみをさらにすすめます。

●各退教は説明会で挨拶の中で北退教加入をすすめて下さるようお願いいたします。

●各退教は説明会で挨拶の中で北退教加入をすすめて下さるようお願いいたします。

- 第一回 2月24日(金)
 - 第二回 4月21日(金)
 - 最終回 5月12日(金)
- 退職者予定者説明会
教職員共済(主催)
- すでに札幌、小樽、日高、根室、旭川、上川、宗谷、留萌はおわかりました。がこれからのところは次のとおりです。
- 釧路 1月27日(金) 16:00
まなぼつと幣舞
 - 室蘭 1月27日(金) 17:30
室蘭中小企業センター
 - 帯広 1月27日(金) 17:00
十勝教育会館
 - 十勝 1月28日(土) 13:30
十勝教育会館
 - 網走 2月2日(木) 15:00
十勝教育会館
 - 渡島 2月2日(木) 13:00
渡島教育会館
 - 函館 2月2日(木) 15:00
函館教育会館
 - 苫小牧 2月3日(金) 17:30
苫小牧労働福祉センター
 - 松山 2月3日(金) 16:00
江差町地域振興センター
 - 後志 2月3日(金) 16:00
後志労働福祉センター
 - 石狩 2月7日(火) 16:30
石狩教育研修センター
 - 若見沢 2月10日(金) 15:00
空知南教育会館
 - 滝川 2月15日(火) 15:00
たきかわ文化センター

フ レ ッ シ ュ 会 員 一 ひ と こ と 一



第二ステージ開幕

(渡島) 高島 美紀

●心身のバランスを崩し早期退職。思うことは二つ。社会では、集団をまとめることや成長に凸凹のある子への接し方等、教職として生活しております。その中でキルが求められる場が多いこと。

もう一つは、現職でなければ平和教育ができないということ。
現職の皆様には本当に頑張ってほしいし、私の力で社会のお役にたつていきたいと思います。



転ばずに...

(日高) 竹内 雅文

●何だか、あつという間の教員生活だったと、退職して改めて感じる今日この頃である。子どもが震えたことなど、今となっては、すべてが懐かしい時間となりました。

人生の新たなスタートを、りあすは転ばずに前へ一歩激しく変化する時代の中で、会や地域において少しでも役立つことができるよう北退教皆さんとともに歩みを進めてきたい。



不純な動機で入会

(小樽) 村上 繁幸

●「退職した者の集まりなら何か楽しい行事があるのだろう。パークゴルフなど」と不純な動機で入りました。が、送られてきた会報の新しい挨拶を読み、ビックリ。皆さん真面目。「それなら何か書かなきゃ。」退職一ヶ月後に自宅近くに焼

鳥居酒屋を開店しました。安首相が特定秘密保護法をゴリにしたことに危機感を持ち「民が賢くならなくちゃ」と。友人でもあった小樽商大結城洋一郎教授(憲法学者)をお願いして店で「結城塾」を始めて三年経ちました。

社会との係わり求め北退教へ

(石狩) 近藤 総子

●何か社会と係わり役に立つ一員になればとの理由から、北退教に入りました。世の中には、まだ労組自体が働問題を話し合える仲間、友

人とは違う視野を拓けてくれました。それは、自分と後継者将来を見ずして行動することでした。
微力ですが、皆様の活動に加わせていただきますので何か宜しくお願いします。

思いもよらない...

(帯広) 松浦 恵子

●二年早く退職。四、五月はいろいろな手続きに追われ、六月から手をかけていなかっただけや家の片付け、リフォームの相談など忙し

頭にはリフォームも終わっているのかもしれない、6カ月働くとにしました。
リフォームは12月までかかっています。
退教の活動は来年始動。よろしくお願いします。

く毎日が過ぎていきました。八月まで建設会社と内容を相談。やっと始まると思ったら電話がかかってきて、期限付きで働く人をさがしているとの事。10

日退教第7次沖縄交流回報告(その2)

前号にひきつづき大型台風とぶつかりながらもそれぞれに現地を実感された皆さんの報告です。(紙面の都合で一部省略して紹介します。)



生命・自然を破壊するオスプレイ
高瀬 勝義(上川)

学習会で講師は「欠陥機オスプレイは生命を脅かし自然破壊をくりかえしている。この豊かで静かな生活を営む村の破壊

暴走する国へ疑問と怒り
大本 映子(帯広)

この海に二本の滑走路ができて、ものすごい爆音の軍機が飛び交い周りは汚染されていく。民

美ら海よ永遠なれ! 粘り強く抵抗しよう
鈴木 新子(帯広)

建設を追及して。沖縄は憲法が全く届いていない。戦争できる国、命を捨てる覚悟をせよと

沖繩の人々と闘いを広げよう!
門屋真美子(帯広)

私は「庄殺の海」をみていたのでカヌーが沈められ必死に抵抗する姿を重ねられずいられない。

は断じて許さない。断固ストツプさせよう」と訴えられました。

各県交流では、街宣、署名、カンパ活動等のとり組みが紹介され強い決意と怒りを共有できました。あれから71年、政府は

今回、私の参加のきっかけは安倍政権への怒りが心の底から湧いてくるのを感じたからです。3分の2を占める改憲勢力。日本軍国主義の捨石となった沖縄。

民意を無視、安保体制の強化、改憲へと進んでいます。沖縄を考えることで今の日本政府の動きをしっかりと見極めることができると思ひ自主参加してきました。

史さん著「帰れぬ者達」が置いてあった。さすが沖縄。資料になる本が図書館と思う程置いてあり学習するにはこと欠がない現状をみた。

てこわさないで!」と叫んでいるようだった。こんな美しい自然を破壊、滑走路2本、257mの揚陸艦岸壁、弾薬搭載工リア等、普天間にはない出撃機能を整えようとして

まだまだやれることは残っている。頑張ってください。

学習会では「森が破壊されオスプレイの低周波音に住民も生物もこれ以上耐えられない。」「全国から500名の機動隊が入り弾圧」「自衛隊機が空から機材搬入」等が話された。「土人」「シナ人」の

T.Vに激しい怒りを覚える。各県交流では反対運動の現状を聞き、また釧路・静岡の「辺野古・高江へリパット反対!」の激布の紹介もあり心強さを感じた。

新基地はこれ迄と機能、能力とも比べ物にならない強力基地。ヘリパット基地は今後百年は使用可能という。沖縄の人々とともに反対の闘いを広げなければならない。

「子どもとお年よりは社会の宝、国の宝です」この政党看板が私の近所に2枚もある。

どの政党だ。冗談だろうと何回もみる。やっぱり自民党だ。いま宝の年寄りをねらって物価があがって買下げにあわせた年金下げ等、年金カット、医療負担増の集中砲火のまっ最中。一方で虎の子の年金積立は株に使われこの2年間で10兆円の消失。そのさなか「私のいうことがわからなければ議論の意義はない」。言論の府での首相のこの暴言。問答無用相まわり。巷にうごめく「生きる権利もあるが死ぬ義務もある」二分をわきまよせと死ねよう」等々国家財政つづしの社会悪い高層者の論議をすえてトコトン生きて

おたより

【毎年見に行くヤナギラン】
小幡 彰子(上川)
六枚目のお便り有難うございます。「八十二歳で何がめでたい」といいたくなる世状ですが平和の味をかみしめて生きてきました。

トランプの当選で安倍さんは早々とすり寄っていますが日本はどう変わるのでしょうか。

士別の西の山ビュースポットにヤナギランの群落があり毎年見に行きます。庭に一株ほしいと思いつつ、眺めています。

【懐しいヤナギラン】
佐藤 友子(藤沢市)
誕生カードを頂きありがとうございました。満八十二歳を迎えることができて嬉しいです。

伊月 禎一(旭川)
お医者さまのお世話になりながらなんとか誕生日を迎えることができました。旭川は早い根雪でしたが雪は少なく除雪も楽です。

灯油の値動きに一喜一憂しています。

いく。戦争がどんなものかを知る人間、それが我々高齢者。今そしてこれから日本にとって一番大事な宝、殺されてなるものか!

●もう一つの宝、子どもは貧困率16%、6人に1人が貧困。教育費も世界で最低の部類。子ども手当を防衛費にまわせ(福田防相)のとおり、社会保障削って防衛費はどんどん上げる。奨学金ローンでお先真っ暗の学生。一度だって「子は宝」の扱いをしたためがあるか!! 政治は主人公市民のためのもの。総選挙はのぞむところのはず。きびしい幕あけで足元を固めて堂々と声をあげていきましよう。

●最大の悲劇は悪人の圧制や残虐な悪人の沈黙である。沈黙するようになった時、我々の命は終わりに向かい始める。(マーチン・ルーター・キング)

(北島 義久)

日退教による表記のツアがあり上坂ユキ子(上川退教)さんと参加しました。

汚染フレコンバック(大袋)七〇万個「家あれど人おらず」

原発事故から五年半——福島は今
日退教スタディツアーに参加して

十一月十三日は午後三時、十四日は避難指示区域の現状を見ました。全体で一七〇万個にも及ぶというフレコンバックがかつての田畑に並べられておりその異様な光景に怒ります。

と悲しみが込み上げてきました。七月に避難指示が解除されたという南相馬市ですが「家あれど人おらず」学校にも子どもたちの声はせず、グラウンドの遊具も止まったままです。更に帰還困難区

この大事故に誰も責任をとらず、賠償金も電気料金に上積みして国民から取る。更に原発を再稼働させ、外国にも売り込もうとする日本の国。為政者の眼はどこに向いているのか、驕りは続く。

域の浪江町は全てが五年前のまま、風になびく旗も商店の看板も色あせて寂しく……。



小樽退教短歌会

詠草

映像の南アルプス山麓の棚田の里の温もりの郷
阿原 伸三

常なれど大雪の都度ふり返る亡夫の除雪に頭下がりしを
安岡 禮子

懈怠をば齡のせいにしたくなし弛緩のときは知におりる
中澤 高志

沖繩で土人呼ばわる警察官高圧目線許してならじ
坪谷万里子

編集後記

「子どもとお年よりは社会の宝、国の宝です」この政党看板が私の近所に2枚もある。

どの政党だ。冗談だろうと何回もみる。やっぱり自民党だ。いま宝の年寄りをねらって物価があがって買下げにあわせた年金下げ等、年金カット、医療負担増の集中砲火のまっ最中。一方で虎の子の年金積立は株に使われこの2年間で10兆円の消失。そのさなか「私のいうことがわからなければ議論の意義はない」。言論の府での首相のこの暴言。問答無用相まわり。巷にうごめく「生きる権利もあるが死ぬ義務もある」二分をわきまよせと死ねよう」等々国家財政つづしの社会悪い高層者の論議をすえてトコトン生きて